

丸井グループ社史

丸井グループ

7

時の真相に迫る



糸掛けロボット「坂本君」

今も脈打つ創業者魂。

日本最大のサイジング工場

「夢工場」と命名する丸井グループのサイジング工場が完成したのは平成6年である。時あたかも、バブル経済の崩壊による不況の真っただ中であり、北陸の繊維産業で言えば、戦後10回目の不況期に苦吟していた。

丸井グループでは、新しいサイジング工場の建設計画が持ち上がる直前にも、かなり大規模な設備投資をした。堅調な景気に支えられて、平成元年、宮米織物はウォータージェットルーム168台の入れ替えを行い、丸井織物は第3サイジング工場を増築したのである。

とはいえ、手狭な久乃木工場ではサイジング部門を3棟に分けざるを得ず、物流も人の動きも煩雑で、合理化にはほど遠かった。確かに、個々の工程では自動化や機械化が進んでいたものの、システムチックに展開されてはいなかった。

一方、会社の将来ビジョンと照らせば、いずれ設備が足りなくなることが見通せた。丸井グループ社内で、次の一手に向けた検討を始めたころ襲ったのが、戦後最悪と言われる平成不況であった。「従来と同様、現在地での増設にとどめるしかないか……」

繊維産業のイメージを変えるためにも、最新の設備を整えた工場をつくりたい。半面、新天地に打って出るには、あまりに深く出口の見えない景気の谷が、決断を逡巡させた。

だが、こんな時だからこそ、逆に、近視眼的にせず、次代に視点を置いた設備の拡充と組織づくりを行わなければならないとの思いが、社員の間で強くなっていった。それは、創業者・宮本米吉から受け継がれた「挑戦者魂」であり、米吉はかねがね、「政治家は選挙を楽しむぐらいの気持ちのゆとりがなければ一人前とは言えない。商売人なら『不況よ来い』との気持ちを持って。政治も商売も根っこは同じだ」と、口癖のように商道を説いたのだった。

「この大不況に挑んでみよう」。そんな“夢”をかけて、新工場を新天地に求めることが決まったの

である。用地は、いくつかの候補の中から、国道159号に面した七尾市下町の七尾市南部工業団地が選ばれた。

敷地面積は約2万平方メートル。その上に建つ2階建ての工場は、延べ床面積が1万6千平方メートルを超え、サイジング工場では日本最大規模のものである。設備機器や機械を加えれば、投資額は丸井グループの年間売り上げ額にほぼ匹敵する。

この「夢工場」の完成によって、これまで3棟に分納されていた原糸は、一括して原糸立体倉庫に入荷され分類される。そして、糸の状態を整える放縮からピーミング、ドローイングまでの14工程が流れるようにレイアウトされている。1カ月当たりの生産能力は、従来の1.5倍に当たる20万疋に上る。合理化と自動化が大幅に進んだことによる省人化で、人手不足も解消された。

しかし、七尾工場を「夢工場」と呼ぶ理由はこれだけではない。現業から社員が解放されたことで、ロボットや機械では代替できない創造性豊かな仕事に就くことを可能にした。人間だけが持つ素晴らしい能力を、存分に発揮してもらい、丸井グループの未来を切り拓いてほしいとの夢が込められるのである。

また、グループ内にはLANが構築され、情報の共有化と即時性を高めている。地域との共生にも十分に考慮して設計され、騒音対策では、民家と隣接する部分に倉庫を配した上で防音壁にするなどの配慮がなされている。資源リサイクルの面でも、サイジング工程で大量に使用されるノリを精製しながら繰り返し使い、最終的には薬品で固め、専用の釜で焼却するというシステムを取っている。

夢工場は、従来、「3K」で見られてきた繊維業のイメージを一新させる画期的な工場である。同時に、七尾・鹿島の地に生まれ、地域とともに育ってきた丸井グループが、今後一層、地域社会の発展に貢献していくとの意思の体现でもある。



平成4年以来続いてきた円高基調も戻しがみられ、後半にきてそうした輸出環境改善で日本製品に対する回帰傾向がみられるようになってきた。これは米国をはじめ、中国・アジア向け輸出の引合いにより、定番織物のスペース埋めを中心に堅調に推移してきているからで、その結果、採算面で加工単価も値戻しが来年で降見込まれるようになってきた。

ただ生産高の増加が見込まれても、それが北陸の合繊織物企業全体にいき渡るといことはなく、企業間によるバラツキに拍車がかかる結果となってきた。

1996

平成8年

丸井織物の動き

- 8年
- 5月 中曽根元総理、島村元文部大臣
七尾工場ご視察
- 7月 東レ(株)「テキスタイル開発賞」
受賞
- 8月 若手社員と谷本知事との懇談会
開催(ほっと石川鹿島町のつどい)
- 10月 夢工場PART2 本稼働(第四工場)

石川県の動き

- 8年
- 5月 アスパック金沢(国際青年会議
所アジア太平洋金沢会議)開催
- 6月 20年ぶりの集中豪雨 金沢で24
時間雨量は199^{mm}に達した
病原性大腸菌O-157による県内
初の感染者
- 8月 能登空港に「新空港事業化準備
調査費」として4千万円が認めら
れた
- 9月 珠州市で第16回全国豊かな海づ
くり大会開催 天皇皇后両陛下
来県
- 10月 金沢で「ミス・インターナシヨ
ナル世界大会」開催
- 11月 小松市不正入札事件で同市前水
道局長ら5人を逮捕

日本と世界の動き

- 8年
- 1月 村山首相退陣、後継に橋本自民
党総裁
- 2月 北海道豊浜トンネルで崩落事故
官直人厚相、輸入血液製剤でHIV
に感染した血友病患者に対して
直接謝罪
- 4月 末野謙一末野興産社長を逮捕、
住専初の逮捕者
- 5月 2002年W杯、日韓両国共同開催
決定
- 7月 チャールズ皇太子とダイアナ妃
が離婚を正式発表
米アトランタ五輪開会
- 8月 新潟県巻町で原発をめぐる住民投票
- 9月 ヨットで太平洋単独横断の高橋
素晴君(14)が世界最年少記録
ドジャース野茂ノーヒットノー
ラン達成
- 10月 厚生省の村松明仁元課長逮捕



若手社員と谷本知事との懇談会



中曽根元総理、島村元文相七尾工場ご視察



防火訓練での消火実習



(夢工場PART2) 第4工場 引き渡し式

●平成8年

ブーム：ダイエットテープ、アムラー現象、ハイテクスニーカー

流行語：チョベリバ、ブリクラ、脳内革命

流行歌：アジアの純真、夜桜お七、青いイナズマ